

Canon EF LENS

EF135mm f/2L USM

EF200mm f/2.8L II USM

EF300mm f/4L USM

EF400mm f/5.6L USM



 **ULTRASONIC**

JPN
使用説明書

キヤノン製品のお買い上げ誠にありがとうございます。

EF135mm F2L USM・EF200mm F2.8L II USM・EF300mm F4L USMおよびEF400mm F5.6L USMは、EOSカメラ用の高性能望遠レンズです。

- USMはUltrasonic Motor（超音波モーター）の略称です。

特長

1. UDレンズ（EF135mm F2L USM・EF200mm F2.8L II USM・EF300mm F4L USM・EF400mm F5.6L USM）、スーパーUDレンズ（EF400mm F5.6L USM）を採用することにより、優れた描写性能を実現しています。
2. 超音波モーター（USM）搭載により、高速で静かなオートフォーカスを実現しています。
3. オートフォーカスモード（ONE SHOT AF時）のまま、合焦後にマニュアルでピント調整ができます。
4. エクステンダーEF1.4X II/EF2X II が使用できます。

安全上のご注意

- レンズ、またはレンズを付けた一眼レフカメラで、太陽や強い光源を直接見ないようにしてください。視力障害の原因となります。特に、レンズ単体で直接太陽をのぞかないでください。失明の原因となります。
- レンズ、またはレンズを付けた一眼レフカメラを日光の下にレンズキャップを付けないまま放置しないでください。太陽の光が焦点を結び、火災の原因となることがあります。

取り扱い上のご注意

- レンズを寒いところから暖かいところに移すと、レンズの外部や内部に水滴が付着（結露）することがあります。そのようなときは、事前にレンズをビニール袋に入れて、周囲の温度になじませてから、取り出してください。また、暖かいところから寒いところに移すときも、同様にしてください。
- 直射日光下の車の中などは予想以上に高温になります。レンズの故障の原因になることがありますので、このような場所にレンズを放置しないでください。

本文中のマークについて

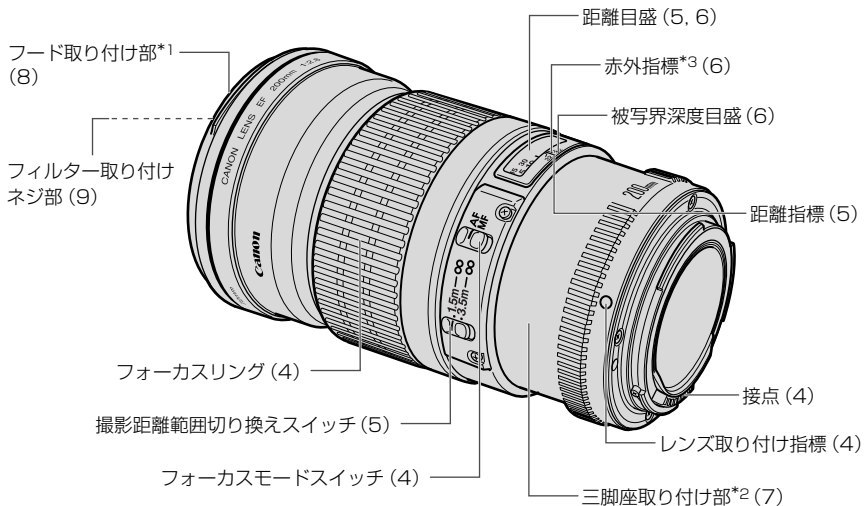


撮影に不都合が生じる恐れのある注意事項などが書いてあります。



基本操作に加えて知っておいていただきたい事項が書いてあります。

各部名称



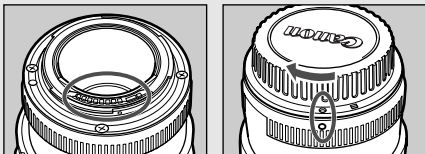
*1) EF135mm F2L USM・EF200mm F2.8L II USM

*2,3) EF200mm F2.8L II USM・EF300mm F4L USM・EF400mm F5.6L USM

(**)の**部は参照ページを示しています。

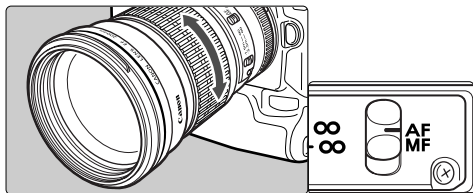
1. レンズの着脱

レンズの着脱方法については、カメラの使用説明書を参照してください。



- レンズを外したときは、接点やレンズ面を傷付けないように接点を上にして置いてください。
- 接点に汚れ、傷、指紋などが付くと、接触不良や腐食の原因となることがあり、カメラやレンズが正確に作動しないことがあります。
- 汚れや指紋などが付着した場合は、柔らかい布で接点を清掃してください。
- レンズを外したときは、ダストキャップを付けてください。取り付けは、図のようにレンズ取り付け指標とダストキャップの○の指標をあわせて時計方向に回します。取り外しは、逆の手順で行います。

2. フォーカスモードの設定



オートフォーカス (AF) で撮影するときは、フォーカスモードスイッチをAFにします。

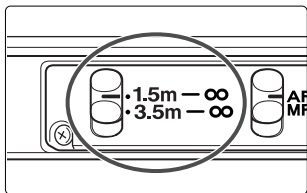
マニュアルフォーカス (MF) で撮影するときは、フォーカスモードスイッチをMFにし、フォーカスリングを回します。

フォーカスリングは、フォーカスモードに関係なくいつでも動かせます。



カメラのAFモードがONE SHOT AFのときは、AFでピントを合わせたあと、シャッター半押し状態でフォーカスリングを回すと、任意にピントを調整できます。(フルタイムマニュアルフォーカス)

3. 撮影距離範囲の切り換え

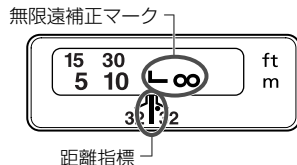


撮影距離範囲をスイッチで選べます。撮影距離に応じた設定にすることで、AF作動時間が短くなります。

- EF135mm F2L USM :
① 0.9m - ∞ ② 1.6m - ∞
- EF200mm F2.8L II USM :
① 1.5m - ∞ ② 3.5m - ∞
- EF300mm F4L USM :
① 2.5m - ∞ ② 6m - ∞
- EF400mm F5.6L USM :
① 3.5m - ∞ ② 8.5m - ∞

設定した撮影距離範囲外からAFを行うと、境界位置で止まることがありますが、故障ではありません。シャッターボタンを半押ししなおしてください。

4. 無限遠補正マーク



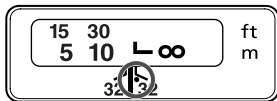
温度変化によるピント移動を補正するため、無限遠(∞)位置に余裕を持たせてあります。

常温の無限遠位置は、Lマークの縦線と距離指標が合うところです。

無限遠の被写体に、MFで正確にピントを合わせる場合は、ファインダーで確認しながらフォーカスリングを回してください。

5. 赤外指標

(EF200mm F2.8L II USM・EF300mm F4L USM・
EF400mm F5.6L USM)



赤外指標は、白黒赤外フィルム使用時のピントを補正するためのマークです。MFでのピント調整後に、距離目盛を赤外指標の位置までずらして撮影します。

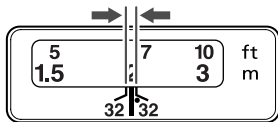


赤外フィルムが使用できないEOSカメラがあります。お手持ちのEOSカメラの使用説明書で確認してください。



- 赤外指標は800nmの波長が基準になっています。
- 赤外フィルムに記載されている注意事項も必ずお読みください。
- 赤フィルターを使用してください。

6. 被写界深度目盛



ピントを合わせた被写体の前後で鮮明に写る一定の範囲を被写界深度といいます。被写界深度の範囲は距離目盛下部の被写界深度目盛ではさまれた範囲となります。目盛上の数値はF値を示しています。



被写界深度目盛はあくまでも目安です。

7. 三脚座の使用法

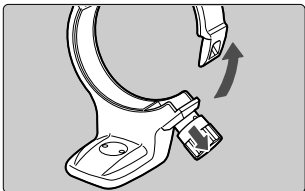
(EF200mm F2.8L II USM・EF300mm F4L USM・EF400mm F5.6L USM)

レボルビング (回転)

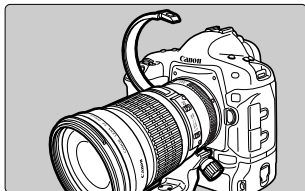
三脚座の画面切り換えロックつまみをゆるめると、カメラごと任意に回転させて画面の縦位置と横位置が変えられます。EF200mm F2.8L II USMは別売のリング式三脚座A II (B) が使用できます。

着脱

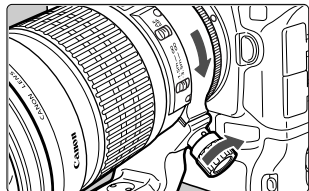
取り外しと取り付けは次の手順で行います。



1 ロックつまみを空回りするまでゆるめ (約3回転)、矢印の方向にロックつまみを引っ張りながら、アームを開放します。



2 アームを開放させたまま、三脚座を取り外します。



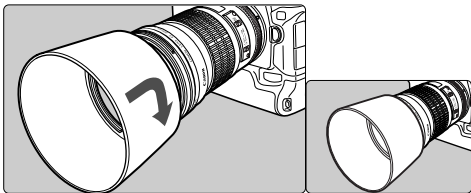
3 取り付けは、ロックつまみを引っ張りながら、アームを元の位置まで戻し、ロックつまみをしっかりと締めます。

 三脚座の足がスイッチ上にある場合は、三脚座のロックつまみをゆるめて三脚座の足を移動させてください。

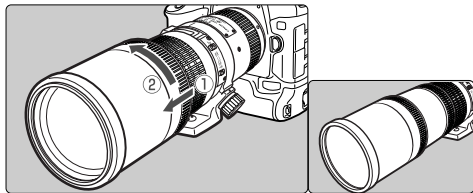
 カメラにレンズが装着された状態でも、三脚座の着脱ができます。

8. フード

レンズフードは有害光線をカットするとともに、雨・雪・ほこりなどからレンズ前面を保護します。



EF135mm F2L USM・EF200mm F2.8L II USM
フードをフード取り付け部にあわせ、矢印の方向に回して確実に取り付けてください。収納時にはフードをレンズに逆向きにかぶせることができます。



EF300mm F4L USM
レンズ先端部からフードを止まる位置まで引き出します。収納は逆の手順で行います。

EF400mm F5.6L USM
レンズ先端部からフードを止まる位置まで引き出し、矢印の方向に回します。収納は逆の手順で行います。

EF135mm F2L USM・EF200mm F2.8L II USM

- フードが正しく取り付けられていないと、撮影画面にケラレが生じることがあります。
- フードの取り付けや取り外しをするときは、フードの根元を持って回してください。フードの先の方を持つと変形して回らなくなることがあります。

9. フィルター（別売）

フィルターは、レンズ先端のフィルター取り付けネジ部に取り付けてください。

- 偏光フィルターはキヤノン円偏光フィルターを使用してください。
- 円偏光フィルターの調整操作は、フードを収納または外して行ってください。

10. クローズアップレンズ（別売）

クローズアップレンズ500Dを使用して拡大撮影ができます。撮影倍率は次のようになります。

- EF135mm F2L USM（72mm）：
0.48～0.27倍
- EF200mm F2.8L II USM（72mm）：
0.57～0.39倍
- EF300mm F4L USM（77mm）：
0.82～0.59倍
- EF400mm F5.6L USM（77mm）：
0.91～0.78倍



- クローズアップレンズ250Dは使用可能なサイズがありません。
- 正確なピント合わせのため、MFをおすすめします。

11.エクステンションチューブ(別売)

エクステンションチューブEF12 II/EF25 II を使用して拡大撮影ができます。撮影距離範囲と撮影倍率は次のようになります。

EF135mm F2L USM

	撮影距離範囲 (mm)		撮影倍率 (倍)	
	近距離側	遠距離側	近距離側	遠距離側
EF12 II	691	1661	0.29	0.09
EF25 II	579	883	0.41	0.20

EF200mm F2.8L II USM

	撮影距離範囲 (mm)		撮影倍率 (倍)	
	近距離側	遠距離側	近距離側	遠距離側
EF12 II	1169	3284	0.23	0.06
EF25 II	977	1801	0.32	0.14

EF300mm F4L USM

	撮影距離範囲 (mm)		撮影倍率 (倍)	
	近距離側	遠距離側	近距離側	遠距離側
EF12 II	1986	7786	0.18	0.04
EF25 II	1661	3925	0.24	0.09

EF400mm F5.6L USM

	撮影距離範囲 (mm)		撮影倍率 (倍)	
	近距離側	遠距離側	近距離側	遠距離側
EF12 II	2893	13449	0.16	0.03
EF25 II	2460	6610	0.21	0.07



正確なピント合わせのため、MFをおすすめします。

12.エクステンダー（別売）

エクステンダーEF1.4X II/EF2X II 使用時のレンズ仕様は次のようになります。

EF135mm F2L USM

	焦点距離 (mm)	絞り数値	画角			最大撮影倍率 (倍)
			対角	垂直	水平	
EF1.4X II	189	F2.8-45	13°35′	7°25′	11°5′	0.27
EF2X II	270	F4-64	9°15′	5°10′	7°40′	0.38

EF200mm F2.8L II USM

	焦点距離 (mm)	絞り数値	画角			最大撮影倍率 (倍)
			対角	垂直	水平	
EF1.4X II	280	F4-45	9°20′	5°10′	7°40′	0.22
EF2X II	400	F5.6-64	8°50′	4°55′	7°20′	0.32

EF300mm F4L USM

	焦点距離 (mm)	絞り数値	画角			最大撮影倍率 (倍)
			対角	垂直	水平	
EF1.4X II	420	F5.6-45	6°10′	3°20′	5°	0.18
EF2X II	600	F8-64	4°10′	2°20′	3°30′	0.26

EF400mm F5.6L USM

	焦点距離 (mm)	絞り数値	画角			最大撮影倍率 (倍)
			対角	垂直	水平	
EF1.4X II	560	F8-45	4°25′	2°25′	3°40′	0.18
EF2X II	800	F11-64	3°5′	1°40′	2°35′	0.25

エクステンダー（別売）



EF300mm F4L USM

- エクステンダーEF2X II 使用時は、MFになります。ただしカメラがEOS-1Ds Mark III、EOS-1Ds Mark II、EOS-1Ds、EOS-1D Mark III、EOS-1D Mark II N、EOS-1D Mark II、EOS-1D、EOS-1 V/HS、EOS-3Dのときは、中央部測距点でのみAF撮影ができます。

EF400mm F5.6L USM

- エクステンダーEF1.4X II 使用時は、MFになります。ただしカメラがEOS-1Ds Mark III、EOS-1Ds Mark II、EOS-1Ds、EOS-1D Mark III、EOS-1D Mark II N、EOS-1D Mark II、EOS-1D、EOS-1 V/HS、EOS-3Dのときは、中央部測距点でのみAF撮影ができます。
- エクステンダーEF2X II 使用時は、MFになります。

全レンズ共通

- レンズにエクステンダーを取り付けた後、カメラに取り付けてください。取り外しは逆の手順で行ってください。先にカメラを取り付けると、まれに誤作動することがあります。
- エクステンダーは重ねて使用できません。
- EOS 5で撮影するときは、EF1.4X II では-1/2段分、EF2X II では-1段分の露出補正をしてください。



エクステンダーを使用したときは、制御性を考慮してAF速度を遅くしています。

主な仕様

	EF135mm F2L USM	EF200mm F2.8 II USM	EF300mm F4L USM	EF400mm F5.6L USM
焦点距離・明るさ	135mm・F2	200mm・F2.8	300mm・F4	400mm・F5.6
レンズ構成	8群10枚	7群9枚	7群8枚	6群7枚
最小絞り	F32	F32	F32	F32
画角	対角 18° 垂直 10° 水平 15°	対角 12° 垂直 7° 水平 10°	対角 8° 15' 垂直 4° 35' 水平 6° 50'	対角 6° 10' 垂直 3° 30' 水平 5° 10'
最短撮影距離	0.9m	1.5m	2.5m	3.5m
最大撮影倍率	0.19倍	0.16倍	0.13倍	0.12倍
画界	約124×185mm(0.9m時)	約152×226mm(1.5m時)	約185×275mm(2.5m時)	約194×291mm(3.5m時)
フィルター径	72mm	72mm	77mm	77mm
最大径×長さ	82.5×112mm	83.2×136.2mm	90×213.5mm	90×256.5mm
質量	750g	765g	1165g	1250g
フード	ET-78 II	ET-83B II	組み込み	組み込み
レンズキャップ	E-72U	E-72U	E-77U	E-77U
ケース	LP1219	LP1222	LZ1128	LZ1132
三脚座	—	リング式三脚座A II(B)(別売)	リング式三脚座A II(W)	リング式三脚座A II(W)

- レンズの長さはマウント面からレンズ先端までの寸法です。キャップおよびダストキャップをつけたときの長さは表示寸法+21.5mmになります。
- 大きさ・質量は本体のみの値です。
- 絞り値はカメラ側で設定します。
- 記載データはすべて当社基準によります。
- 製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

1. 保証期間経過後の修理は原則として有料となります。なお、運賃諸掛かりはお客様にてご負担願います。
2. 本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために不可欠な部品）は、日本国内において製造終了後7年間を目安に保有しています。したがって期間中は原則として修理をお受けいたします。なお、故障の原因や内容によっては、期間中でも修理が困難な場合と期間後でも修理が可能な場合がありますので、その判定につきましてはお買い上げ店または、キヤノンサービスセンターにお問い合わせください。
3. 修理品をご送付の場合は、撮影された画像を添付するなど、修理箇所を明確にご指示のうえ、十分な梱包でお送りください。

キヤノン EFレンズホームページ
canon.jp/ef

キヤノンお客様相談センター

050-555-90001 (直通)

受付時間〈平日〉9：00～20：00 〈土/日/祝〉10：00～17：00 〈1/1～3は休ませていただきます。〉

※ 海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は03-3455-9353をご利用ください。

※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

Canon